

三田少年軟式野球協会試合要項

令和4年1月改正

【トーナメント試合】

- 1) 1部 試合は6回戦とし、試合時間は90分とする。時間内に試合が終了しないと本部が判断した場合は新しいイニングに入らない。後攻が勝っている場合先攻の攻撃終了が80分を経過していれば試合終了となる。コールドゲームは3回10点、5回7点をもって適用する。(決勝戦も適用)
雨天等コールド時は5回が完了した場合正式試合とする。同点もしくは5回が完了しない場合は継続試合とする。(新人戦を含む)
- 2) 2部 試合は6回戦とし、試合時間は80分とする。時間内に試合が終了しないと本部が判断した場合は新しいイニングに入らない。後攻が勝っている場合先攻の攻撃終了が70分を経過していれば試合終了となる。コールドゲームは3回10点、4回7点をもって適用する。(決勝戦も適用)
雨天等コールド時は4回が完了した場合正式試合とする。同点もしくは4回が完了しない場合は継続試合とする。
- 3) 3部 試合は5回戦とし、試合時間は70分とする。時間内に試合が終了しないと本部が判断した場合は新しいイニングに入らない。後攻が勝っている場合先攻の攻撃終了が60分を経過していれば試合終了となる。コールドゲームは3回10点をもって適用する。(決勝戦も適用) 雨天等コールド時は3回が完了した場合正式試合とする。同点もしくは3回が完了しない場合は継続試合とする。
 - ア) 1イニング5点以上得点すれば攻守交代とする。外野の定位置をはるかに超えた打球のみ本塁打としその他は5点とする。(チャレンジカップは適用しない。)
 - イ) ボークの規則は適用しない。
 - ウ) 危険防止の為ホームスチールは禁止とする。
 - エ) 塁間21m本塁と投手板の距離は14mで行う。
 - オ) 先攻が9点以上リードしても後攻の攻撃は行う。

*県大会の試合要項が変更された場合その要項に準ずる。

- 4) 1部・2部・3部ともに規定回数か試合時間を終え同点の場合は特別延長戦(無死1・2塁・打順継続制)
を行い2回で勝負が付かない時は、出場選手(9名)による抽選で勝敗を決する。決勝戦は決着がつくまで特別延長戦を行う。

【協会リーグ戦】

- 1) 1部の試合時間は90分とする。
- 2) 3部の5点ルールは必ず適用する。
- 3) それ以外の1部・2部・3部の規定はトーナメントに準ずる。
- 4) 同点の場合は引き分けとなる。(特別延長戦は行わない)
- 5) 雨天等コールド時は試合が成立しない場合ノーゲームとし再試合を行う。試合成立時、同点の場合引き分けとする。
- 6) 順位決定は勝ち点方式で行う。【勝利3点】【引き分け1点】【敗退0点】
- 7) 勝ち点と同じ時は次の①～③の順序により順位を決定する。
 - ①直接対戦の戦績
 - ②失点の少ないチーム
 - ③得失点差